

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2017 No.43

inaokigakuen news letter



～笑顔あふれる学園～
2017年を迎えて!

巻頭 新年メッセージ

特集 CDP 合格者数の記録更新!
過去最高合格率を達成!

星稜教職員バトンメッセージ
星稜アレコレ

Amitié Seiryo ～星稜の友～
『親業』支援コラム「オトナのミカタ」
総合研究所・地域連携センターだより
星稜 Pick up / 星稜 Information

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中!
詳しくはP14をご覧ください

星稜サ・エ・ラ No.43 2017年1月16日発行

編集・発行/学校法人 稲置学園 石川県金沢市御所町10番地1 Tel.076-253-3915 http://www.seiryo.jp/
編集責任者/宮一拓也(広報課長)
編集担当者/池端紀子、磯聖子、上田理歌、北澤詠美子、紺谷静花、高島悠
加屋美貴子、林慶理香、村上勝、山森加奈子

行事スケジュール (1月～3月)

金沢星稜大学

1	28日(土)	補講日
	31日(火)	後期授業終了
2	2日(木)・3日(金)	一般入試日(学内立入禁止)
	4日(土)	補講日
	6日(月)～13日(月)	後期末一斉試験期間
3	14日(火)	専門ゼミナール プレゼンテーション大会(経済学部) 卒業研究発表会(人間科学部)
	15日(水)	基礎ゼミナール発表会(経済学部)
	20日(月)・21日(火)	追試験期間
	28日(火)・3月1日(水)	再試験期間
	9日(木)	卒業認定発表 学位記授与式
17日(金)	学位記授与式	
25日(土)	保護者懇談会(本学)	

金沢星稜大学女子短期大学部

1	28日(土)	補講日
	31日(火)	後期授業終了
2	2日(木)・3日(金)	一般入試日(学内立入禁止)
	4日(土)	補講日
	6日(月)～13日(月)	後期末一斉試験期間
3	23日(木)・24日(金)	追試・再試験期間
	9日(木)	卒業認定発表 学位記授与式
	16日(木)	学位記授与式
	25日(土)	保護者懇談会(本学)

星稜高等学校

1	14日(土)	推薦入試
	16日(月)	大学入試センター試験自己採点
	31日(火)	3年最終登校日
2	1日(水)	一次入試
	8日(水)	一次入試合格発表
	15日(水)～17日(金)	2年Pコーススノーボード実習
	19日(日)	推薦・専願合格者説明会
3	28日(火)	同窓会入会式、卒業式予行
	1日(水)	卒業式、1,2年自宅学習
	2日(木)～4日(土)	学年末試験
	6日(月)・7日(火)	学年末試験
	15日(水)	新2年教科書販売
16日(木)	新3年教科書販売	
18日(土)	終業式	
19日(日)	二次入試	
20日(月)	二次入試合格発表、入学説明会	
31日(金)	再受験予定者説明会	

星稜中学校

1	15日(日)	入学試験
	18日(水)	入学試験合格発表
	21日(土)	総合学習発表会
2	16日(木)	スキー教室(一里野)
	25日(土)	入学説明会
3	1日(水)	自宅学習
	2日(木)～4日(土)	学年末試験
	9日(木)	卒業式予行
	10日(金)	卒業式
	18日(土)	終業式

あとがき

寒い日が続いていますが、皆さま元気にお過ごしでしょうか。
園児達は毎日元気に走りまわり、園内は活気と大きな笑い声に包まれています。
2017年も笑って楽しく過ごしていきたいものです。
人と人のつながりを大切に、そしてお互いを思いやり助け合う心を大人も子どもも持ちながら、
皆さんで笑って過ごしていけたらいいと思います。

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園 上田 理歌

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

1	10日(火)	始業式	
	11日(水)	玉川こども図書館出張保育	
	17日(火)	年中 ABCランド、年長 金箔体験	
	18日(水)	星稜子育てステーション(2歳)	
	19日(木)	星稜子育てステーション(0歳)	
	23日(月)	年長 茶道体験	
	25日(水)	星稜子育てステーション(1歳)	
	26日(木)	誕生会参観	
	2	2日(木)	参観(ばら)
		3日(金)	節分豆まき
4日(土)		親子バスルーム教室	
6日(月)		参観(ゆり)	
7日(火)		年中 ABCランド、避難訓練(火災)	
8日(水)		玉川こども図書館出張保育	
9日(木)		参観(りす)	
13日(月)		参観(うさぎ)	
14日(火)		年中 ABCランド	
3		15日(水)	年中 味噌作り体験 星稜子育てステーション(2歳)
	16日(木)	星稜子育てステーション(0歳)	
	18日(土)	入園説明会(予定)	
	20日(月)	年長 茶道体験	
	21日(火)	年中 ろうそくのおはなし会	
	22日(水)	星稜子育てステーション(1歳)	
	24日(金)	誕生会参観	
	28日(火)	お別れ会	
	3	3日(金)	ひなまつり、誕生会参観
		4日(土)	サッカー卒団大会、同窓会
6日(月)		年長 茶道体験	
8日(水)		玉川こども図書館出張保育	
14日(火)		卒園式	
15日(水)		星稜子育てステーション(2歳)	
16日(木)		星稜子育てステーション(0歳)	
17日(金)		星稜子育てステーション(1歳)	
22日(水)		終業式	

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

1	10日(火)	始業式
	11日(水)・18日(水)・25日(水)	子育て広場ひよこ
	12日(木)	リトミック
	13日(金)・20日(金)・27日(金)	子育て広場ひまわり
	16日(月)	キッズサッカー
	17日(火)	お茶会
	21日(土)	親子活動年中
	24日(火)	ABCランド参観、子育て広場さくらんぼ
	26日(木)	お茶会
	30日(月)	誕生会参観
2	31日(火)	ABCランド参観
	1日(水)・8日(水)	子育て広場ひよこ
	15日(水)・22日(水)	子育て広場ひよこ
	3日(金)	豆まき
	3日(金)・10日(金)	子育て広場ひまわり
	17日(金)・24日(金)	子育て広場ひまわり
	4日(土)	親子活動年長
	6日(月)	キッズサッカー
	7日(火)・21日(火)	子育て広場さくらんぼ
	9日(木)	リトミック
3	16日(木)	誕生会参観
	18日(土)	入園説明会
	21日(火)	ABCランド
	1日(水)・8日(水)・22日(水)	子育て広場ひよこ
	2日(木)	誕生会参観
	3日(金)	ひなまつり
	3日(金)・10日(金)	子育て広場ひまわり
	6日(月)	キッズサッカー
	7日(火)	ABCランド
	7日(火)・21日(火)	子育て広場さくらんぼ
14日(火)	卒園式	
24日(金)	終業式	

Since 1932 誠実にして社会に役立つ人間の育成
星稜 学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部
石川県金沢市御所町10番地1
Tel.076-253-3924(代表)
(大 学) http://www.seiryo-u.ac.jp/u/
(短 大) http://www.seiryo-u.ac.jp/c/

星稜高等学校・星稜中学校
石川県金沢市小坂町南206番地
Tel.076-252-2237(代表)
http://www.seiryo-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園
石川県金沢市御所町27番地
Tel.076-252-5057(代表)
http://kinder.seiryo.jp/seiryo/

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園
石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
Tel.076-244-5636(代表)
http://kinder.seiryo.jp/juzumino/



新年メッセージ

明けましておめでとうございます。まずは、保護者、卒業生の皆様をはじめ学園の関係者の皆様に、昨年一年間のご支援ご尽力に心から感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、学園の10年先、15年先を見据えた星稜100年ビジョンに向けて、着実に足場を固める一年でありました。昨年4月、金沢星稜大学では人文学部国際文化学科がスタートしました。教育内容と教育環境の国際化を徹底的に進め、国際社会で活躍できるリーダーを育成してまいります。さらに、今年4月から星稜中学、星稜高等学校の中高一貫理数コースを新設し、星稜幼稚園、星稜泉野幼稚園においては、認定こども園に移行します。学園の中等教育、幼稚園教育の質的な改革を進めることとなります。また、大学、短期大学部をはじめ全ての設置校において、グローバル化に対応した英語教育とグローバルな視点をもった地域を担う人材の育成にも進展がみられました。

これらの教育改革は、建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」に基づく伝統ある星稜の人間教育を、さらに発展させる礎となることは間違いありません。これからも星稜100年ビジョンのもとで改革を進め、石川県内はもとより全国各地・世界各国から集まった学生・生徒たちが、星稜で大きく成長することができるよう教育環境を整備してまいります。

急速に変化する、そして複雑さが増す今の社会においては、教職員一人ひとりがこれまで行ってきた手法や考え方を、常に問い直さなければなりません。学園だけでは十分な活動を行うことはできません。学内の体制を充実させるとともに、他の学校や自治体、産業界などさまざまな団体との連携を進め、その中で進む方向を判断してほしいと思います。

今日までの長い歴史と伝統を踏まえつつも、全教職員が力をひとつにして新たな時代に向かって果敢に取り組み、星稜の社会的使命を果たしてゆく所存でございます。本年も引き続き、皆様の協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

学校法人稲置学園理事長 稲置 慎也

CDP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)、合格者数の記録更新!過去最高合格率を達成!

今年度は前年度の過去最高の合格者数を更新し、全体で76名(前年度69名)の合格者を輩出、また過去最高の合格率を記録しました。

今年度の結果について、左記の表は最終合格者数(合格先のべ数)と最終合格率(合格者数/受講者数)を表しています。公務員、教員コース全体で76名(前年69名)の合格者を輩出、また両コース共に過去最高の最終合格率を記録しました。この合格率は他の専門スクールと比較しても圧倒的な結果であり、学生たちの徹底した努力の賜物と言えます。

これらの要因の一つに、筆記試験(第一次試験)の突破率が高いことが挙げられます。公務員コースの大学生は96.0%(前年95.8%)、公務員コースの短大生は100.0%(前年76.9%)、教員コース(小学校)は85.7%(前年86.1%)と高く、各コースにおける筆記対策を強化してきた結果と言えます。また、継続して合格者を輩出しているため、先輩からのノウハウを引き

継ぎ、早期学習への意識の向上、県内外を問わず積極的に採用試験に挑戦する姿勢、この職業に就きたいという強い思いが年々高まっており、自ら考えて行動できる「個」の力の向上が見られるようになってきました。

また、近年教員コースは在学時からキャリア形成支援や現場での即戦力となり得る学習をカリキュラム内で取り入れており、既卒合格者(判明分)も10名合格、うち6名は昨年度卒業生からの輩出となりました。

毎年試験傾向や学生対応が変わる中、年々厳しさを増す採用試験。学生の「個」の力を最大限発揮できる環境をこれまで以上に整備し、合格を勝ち取った時の笑顔を楽しみに、これからも全力でサポートしていきたいと思っております。

エクステンション課

公務員(大学)合格率80.0%(40名/50名)		公務員(保育士)合格率90.0%(9名/10名)	
最終合格者数(名)	受験者数(名)	最終合格者数(名)	受験者数(名)
国家公務員			
国家公務員一般職(大卒)	22名	かほく市保育士	1名
国税専門官	13名	能美市保育士	1名
裁判所職員一般職(大卒)	3名	珠洲市保育士	1名
自衛隊一般幹部候補生	3名	川北町保育士	1名
地方公務員			
石川県庁	4名	志賀町保育士	1名
金沢市役所	6名	富山市保育士	1名
白山市役所	2名	高岡市保育士	1名
能美市役所	1名	砺波市保育士	1名
七尾市役所	1名	南砺市保育士	1名
加賀市役所	1名	公務員(短大)合格率80.0%(8名/10名)	
珠洲市役所	1名	国家公務員	
津幡町役場	1名	国家公務員一般職(高卒)	2名
内灘町役場	1名	税務職員	2名
富山県庁	2名	裁判所職員一般職(高卒)	2名
富山市役所	1名	地方公務員	
小矢部市役所	1名	石川県庁	5名
石川県警察官(男性)	7名	小松市役所	1名
富山県警察官(男性)	1名	輪島市役所	1名
富山県警察官(女性)	1名	津幡町役場	1名
新潟県警察官(男性)	2名	石川県警察官(女性)	1名
愛知県警察官(男性)	1名	教員(小学校)合格率79.2%(19名/24名)	
特殊法人・外郭団体	9名	教員採用試験(現役学生)	
国立病院機構	9名	石川県公立小学校教員	9名
		富山県公立小学校教員	2名
		京都府公立小学校教員	3名
		千葉県公立小学校教員	11名
		富山県中・高保健体育教員	1名
		石川県中高商業科教員	1名
		教員採用試験(既卒者)	
		石川県公立小学校教員	6名
		石川県中高商業科教員	1名
		富山県公立小学校教員	1名
		千葉県公立小学校教員	1名
		新潟県公立小学校教員	1名

※合格率は実数(合格者数/受講者数)
※人数はのべ人数(2016年12月31日現在)

国家公務員一般職合格



川岸 直生さん
経済学部 経済学科
金沢高等学校卒

法律に携わることができると、国民と近いところで働ける仕事で、かつ、法務局を選びました。また、職場訪問をした際に、職員の方の対応や職場の雰囲気に好感を持ち、自分もこの職場で働きたいと思ったことも決め手の一つになりました。CDPを受講することは大変でしたが、それ以上に、継続力が身についたり、同じ公務員を目指す仲間ができたりと得られるものも多くありました。

石川県庁合格



大島 愛梨さん
経済学部 経済学科
羽咋高等学校卒

大学の講義「石川県の行政」に参加したことがきっかけで、それぞれの市町の課題や魅力を感じるうちに、一つの市町だけでなく、石川県全体を活性化させたいと思いました。それに、県では幅広い仕事ができることが魅力です。何かのエキスポートになることも重要なことですが、私はいろいろなことにチャレンジしたいと思っていたので、県職員はとても魅力的でした。新しい刺激を受けつつ何事にも楽しみを見つけ、仕事ができるよう頑張りたいです。

国家公務員一般職合格



土倉 脩輔さん
経済学部 経済学科
星稜高等学校卒

内定をもらった時はとても嬉しく、今までの努力が報われた気がして涙が出そうでした。内定をもらったことを家族や友人に報告するとみんな喜んでくれ、応援してくれる人が周りにたくさんいたことを再認識することができ、とても嬉しかったです。検察事務官の仕事の魅力は、被疑者や被害者の方と直接関わり、事件の真相の究明に携わることができるところだと思っています。社会秩序の維持や被害者の方の支援ができる、とてもやりがいのある仕事だと思っています。

金沢市役所合格



田中 綾乃さん
経済学部 経営学科
星稜高等学校卒

きっかけは父の影響でした。地方公務員として働く父からよく仕事の話を聞き、自分なりに金沢市について調べていくうちに、ここで働きたいという思いが強くなりました。私たちの生活のいたるところに行政が関わっており、まちづくりや子育て支援など、幅広い仕事を体験しながら自身もキャリアアップすることができそうです。また、昔ながらの伝統と現代が共存する金沢の良さを活かしながら、直接市民の声を聞き施策に取り入れることができるのもこの仕事の魅力です。

国税専門官合格



中 友理絵さん
経済学部 経済学科
小松明峰高等学校卒

もともと国家公務員になりたいという思いがありました。国税専門官は専門性が高く、他ではできないような仕事だと思います。自身、専門性を高め、日々成長したいと思い、ここに決めました。善良な納税者の力になって、納税における相談や、納税方法の適切なアドバイスを行い、納税という義務をきちんとサポートできるように、国税専門官という仕事を全うしていきたいです。

能美市役所合格



室井 沙希さん
経済学部 経営学科
星稜高等学校卒

もともと地域に密着した仕事をしたいという思いがあり、卒業論文で女性の社会進出について研究しているということもあって、働く女性や子育ての支援ができる市役所で働きたいと思いました。能美市は地元ではないのですが、子育て支援を積極的に行っている市なので魅力的でした。市民に暮らしやすいと思ってもらえる市をつくれるように何事にも丁寧に取り組み、信頼関係を築いていける職員になりたいです。

石川県庁合格



吉川 真央さん
女子短期大学部 経営実務科
星稜高等学校卒

公務員になりたいと思ったきっかけは、高校の部活動で副キャプテンを経験し、自分は先頭に立って人を引っ張るというよりも、見えないところで人を支えるほうが向いていると思ったからです。県職員は一つの市や町に縛られることなく、石川県全体に関する仕事ができることが魅力ではないかと思っています。どの合格先もたくさんの魅力があり、どこへ進むのか悩んだのですが、一つの町に縛られることのない仕事ができる石川県庁で、一生懸命頑張りたいと思っています。

石川県庁合格



澤本 愛永さん
女子短期大学部 経営実務科
星稜高等学校卒

合同説明会に参加した際に、県の仕事は県民だけでなく県内外の会社を支えていることを知り、様々な観点から県民や石川県を支えたいことができる仕事がとても魅力的で、県民の一人として活躍したいと思いました。それに県職員は幅広い分野の仕事をすることができます。様々なことに対応して多くのことを経験し、学べることもとても楽しみです。私は短大での努力が合格へとながかり、自分に自信が持てるようになりました。与えられた環境の中で挑戦できることに感謝し、今更と変わらず努力していきます。

石川県公立小学校教員合格



齋藤 亜蘭さん
人間科学部 子ども学科
星稜高等学校卒

嬉しいという気持ちよりも、驚きでいっぱいでした。絶対に合格したいという気持ちはありましたが、いざ合格となると現実を受け止められませんでした。今までお世話になった方々に報告をし、沢山の方々から祝福して頂いたことや、皆が笑顔になったことが一番嬉しかったです。時代の流れを受けやすく、常に変化し続ける「教育」に携わる一人として、今求められていることを慎重に見極め、実践していく教員になりたいです。また、職に就いてからも学び続け、よりよい教育を創っていききたいと思います。

石川県公立小学校教員合格



米澤 元希さん
人間科学部 子ども学科
大聖寺高等学校卒

小学校の先生を目指したきっかけは、大学2年次から続いている児童館での預かり支援が大きく関係しています。毎日子ども達と関わる中で、楽しそうに遊ぶ友達を眺めている子、仲直りできず戸惑っている子に出会い、そんな子ども達の背中を少し押すことで、成長する姿を見てきました。自分の働きかけによって子どもの笑顔を引き出せ、子どもがたくましく育っていく姿にやりがいを感じ、喜びを分かち合える教師になりたいと強く思っています。

石川県公立小学校教員合格



今村 円香さん
人間科学部 子ども学科
金沢西高等学校卒

小学校の先生を目指したのは、小学校の時の恩師の影響です。恩師に褒められたことが嬉しくて、今でも心に残っています。この職業は一日たりとも同じ日はなく、毎日、子どもたちとともに驚きや感動を味わうことのできることにとても魅力を感じます。子どもたちと同じ目線に立って、感動や驚きを共感し、お互いに日々成長していくことのできるアクティブなクラスをつくりたいと思っています。

石川県公立小学校教員合格



野川 真大さん
人間科学部 子ども学科
金沢辰巳丘高等学校卒

合格発表の日、嬉しくて泣いてしまいました。頑張ってきたことが報われ、とてもほっとしたのを感じています。はじめは、子どもが好きなというだけで漠然と教師になりたいと思っていました。しかし、大学に入ってから、多くの小学校でのボランティア活動や教育実習を体験し、「教育」という行為の本当の重要さに気づきました。それから教師っておもしろい！とやりがいを感じ、今は来年クラスをもつ子どもたちをイメージして、学級経営や教材研究の勉強に力を入れています。

京都府公立小学校教員合格



大茂 遥奈さん
人間科学部 子ども学科
星稜高等学校卒

「太陽のように温かく、児童を包み込むことができる教師」になりたいです！児童一人ひとりを深く理解し、その個性を尊重することによって、児童との確かな信頼関係を築いていきたいです。また、児童たちと笑い合えることが合意です。私をはじめとして、笑顔が溢れていく学級が目標です。児童が安心感を持って学校生活を送れるように支援していきます！

千葉県公立小学校教員合格



打越 大輝さん
人間科学部 子ども学科
星稜高等学校卒

合格の文字を見た感想は、嬉しいの一言に尽きます。今まで諦めず頑張ってきたことが報われました。それと同時に半年後には教壇に立つというイメージも湧き、残りの大学生活をどのように過ごさなければならぬかを考え始めました。何が課題なのかは自身が一番把握しているので、勉強しなければという気持ちも湧きました。児童と信頼し合い、共に成長していけるよう、同じ目線に立ち、児童の気持ちも汲み取れるような先生になりたいです。それが私の目指す教師像です。

かほく市公立保育士合格



紺谷 奈緒さん
人間科学部 子ども学科
星稜高等学校卒

保育士を目指したきっかけは、小学校4年生の時にいとこが生まれたことです。その子の世話を手伝ったり、一緒に遊んでいるうちに、小さい子どもが好きだということに気づきました。同時に、子育ての大変さの中にもやりがいを感じ、これを仕事としていく保育士という職業に魅力を感じました。子どもたちの笑顔は自分も元気にしてくれます。毎日笑顔に囲まれて仕事ができることを楽しみにしています。

能美市公立保育士合格



竹村 佳歩さん
人間科学部 子ども学科
星稜高等学校卒

大学1年の夏から保育所でアルバイトを始め、その中で子どもならではの発想や素直な心に触れ、心が満たされるような温かい気持ちになりました。その時に、子どもの素直さに触れられる保育士という仕事の魅力にひかれ、保育士を目指しました。子どもと遊んでいると、子どもならではの発想と一緒に楽しむことができ、子どもが思い出されます。子どもの気持ちにも、保護者の気持ちにも寄り添えるように、毎日の関わりを一つ一つ大切にしていきたいと思っています。

学生の視野を広げられる 窓口となるために。



金沢星稜大学 教養教育部
小磯千尋 准教授 博士(哲学)

偏見なく、異文化に
ふれられるよう導く。

私は昨年4月から金沢星稜大学に赴任し、現在の所属は教養教育部ですが主に人文学部の学生への講義を担当しています。専門はインドの文化や宗教、ヒンディー語などで、以前は大阪大学などで教鞭をとっていました。学生たちには、広い視野を身につけてほしい。それが一番の狙いです。人文学部国際文化学科の学生は1年次後半〜2年次前半という早い段階で留学を経験し、異文化にふれます。そんなときに偏見なく、多様な文化を見て知って吸収してほしい。だからこそ私が異文化の窓口となつて、いろいろな考えや風習があることを伝えたいと考えています。

講義では少しでも興味を持つてもらいたいとの思いから、通常の授業に加えて、インドのように右手だけでカレーを食べたり、インドの民族衣装サリーを着たりといういろいろな取り組みを実施しています。そうすることで異文化のことがより身近に感じられ、興味も持ちやすくなります。また、金沢に来ていた外国人に英語でインタビューする実地調査を実施してもらい、サポートしました。何かおもしろかったかといった質問項目も学生たちに考えてもらい、60組ほどの方にインタビューして調査内容をまとめてもらいました。改善すべきこともありましたが、自分たちで考え実行したことで、自信をつけてくれたようです。

学生たちの優秀さに感心。
教えやすい環境。



研究室に本を借りに来てくれる学生もあり、うれしく思っています

今後は学生たちが本を読むようになっていきたいと思います。今の若い子はスマホで情報収集していますが、本や新聞などを通して想像力をはぐくんでほしい。そのためにはほかの教員とも連携して、本や新聞などを活用した授業を実施しています。

将来の夢は、皆と一緒にインドに行くこと。それも学校主催のスタディツアーとして実施し、私がコーディネーターとなつて、生のインドを見てほしいと考えています。学生にとってこの4年間は今後の人生に大きな影響を与える大切な時期。そんな貴重な時間に、これからは学生の視野を広げる手伝いをしていきたいです。

ラーニングcommonsは研究室のすぐ近くにあり、よく足を運びます

★ 学生が運営する 学会に参加!

ジャンプチャレンジ企画「障がい学生支援チーム」の所属する学生6名が9月8日(木)・9日(金)にかけて、筑波技術大学で行われた「日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」に参加しました。聴覚に障がいのある大学生に対して、全国の大学がどのような教育支援や方針をとっているのかを発表し合う学生の学会です。去年は「新人賞」を受賞したこのチーム。今年度は奨励賞を受賞し、今後の授業支援に繋がる実りある学会となりました。



シンポジウムに参加した学生6名



手話で大学の取り組みを紹介

★ 夏の終わり 着物体験 in 京都

9月のSeiTan Act!は大人気の「着物体験」京都で街巡り」を行いました。短大部40名が参加し、9月20日(火)・21日(水)、「京都夢館」で着付を行い、清水寺や伏見稲荷大社を散策しました。あいにくの京都でしたが、外国人観光客と記念写真を撮ったり、京都の街を和装姿で練り歩きました。



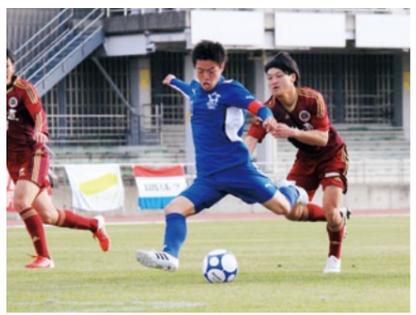
清水寺での集合写真



伏見稲荷大社で外国人観光客と共に

★ サッカー部 北信越リーグ制覇! 全国大会へ

本学のサッカー部が、今年度21年ぶりに北信越大学リーグ戦を制覇し、北信越王者に輝きました!全国大会初戦、12月7日(水)に千葉県ゼットエーオリプリスタジアムで東北地区代表の仙台大学と対戦しました。相手に先制点を許すも後半開始すぐにPKを獲得し、同点に!しかし、相手の厳しい攻めに押し込まれ、結果は1-2で惜敗に終わりました。サッカー部は北信越連覇、さらに全国大会での1勝を目標に掲げ、新たなチームで動き始めました。



★ 今年も大盛況の流星祭!開幕!

11月4日(金)〜11月6日(日)の日程で、大学短期大学部合同の大学祭である「第15回流星祭」が行われました!今年のテーマは「color・ful」。「みんなで力を合わせて彩り溢れる学園祭にしよう!」という意味がこのテーマに込められています。「トータルテンボス」によるお笑いライブや「西内まりや&BIGMAMA」によるアーティストライブ、学生提案のステージ企画など、とても豪華な3日間となりました。



女子学生による紅屋ファッションショー



多くのご来場ありがとうございました。

★ トータルテンボス 山下智茂先生 特別対談

11月の流星祭のお笑いライブに出演した「トータルテンボス」のお二人が、ライブ直前に本学園顧問で野球部名誉監督の山下智茂先生と対談しました。ツッコミ担当の藤田憲右氏は「高校野球大好き芸人」として有名です。静岡県出身のお二人が甲子園で見た試合のひとつに1991年夏の「星稜×市立沼津」があり、この試合での松井秀喜選手の走塁の裏話で盛り上がるなど、短い時間で高校野球への情熱がピシピシ飛び交う対談となりました。



なお、その後のステージでは、本業のお笑いで大いに盛り上げていただきました。トータルテンボスさん、ありがとうございました。甲子園に出場した際は、応援よろしくお願いたします。



短 女子だけの
白熱した運動会開催

10月16日(日)、年に一度の恒例行事「星短☆クラス・ゼミ対抗運動会」が秋晴れの下で開催されました。玉入れ、ムカデ競走、綱引き、障害物リレーなど、運動会らしい競技が行われ、稲置学園総合運動場で短大部約300人が体を動かしました！結果、2年次は「信川山本ゼミ」。1年次は「横野クラス」が優勝しました。



2年次は友達とお揃いのユニフォームで



綱引き優勝！横野クラス

短 短大部の社会科見学！

12月3日(土)・4日(日)、2016年最後のSei-Tan Act!が行われました。「工場見学」という内容で、直源醤油(株)と名古屋キリンビール工場を巡りました。直源醤油(株)では金沢を代表する醤油の製造・販売・商品紹介などを教えてもらい、ビール工場では生産・貯蔵・歴史など、ビールができるまでの工程を見学しました。内定先が事務職の多い短大生にとっては、現場を知るといって体感できた、とても学びにあふれた学校行事となりました。



直江社長との集合写真



ビール工場内での見学ツアー

高 大学を知ろう！

10月17日(月)、進路研究の二環として、1年生が大学の見学をし、2年生が大学講師による模擬講義を受けました。1年生は、各クラス北陸三県の大学から2校を選んで訪問し、大学紹介や説明を受け、施設を見学しました。2年生は、県内の大学から本校にお招きした先生による模擬講義を受講しました。大学の研究活動や修学環境、また高校の授業とは違う実際の講義を知り、進学への意欲や関心を高めるよい機会となりました。



高 熱戦！運動会

9月27日(火)、稲置学園総合運動場で第55回運動会を行いました。今年の運動会は天気に恵まれ、運動会日和となりました。「星稜×クイズ」をはじめ、「大綱引」「蛇の道」のほか、「台風の日」などの学年別競技やクラス対抗リレーなどの競技で熱戦が繰り広げられました。



高 歴史を体感！
ヒストリカルツアー

10月23日(日)、14回目となるヒストリカルツアーが行われました。今回は、NHK大河ドラマ「真田丸」に合わせ、長野県上田市周辺を旅しました。午前は松代城跡や真田宝物館を見学し、午後からは上田城跡や「真田丸・大河ドラマ館」を見学しました。昼食では信州そばを堪能しました。生徒たちにとって、歴史を体感する貴重な経験となったようです。



高 みんなで
そば打ち！

11月19日(土)、総合的学習の一環として、2年生Aコースの生徒を対象に蕎麦打ち体験を実施しました。文系のクラスは「金沢湯涌みどりの里」で、理系のクラスは「国立能登青少年交流の家」でそれぞれ講師の方から指導を受け、蕎麦を打ちました。仲間と協力する楽しさと、自分たちで作った蕎麦の味を存分に味わいました。



高 金沢税務署長賞受賞！

税に関する高校生の作文において、114ホールの野口陽菜さんが金沢税務署長賞に輝き、11月16日(水)に校長室にて授賞式が行われました。また、本校から多数の応募があったことを受けて、金沢税務署長からあわせて感謝状もいただきました。



中 初！2級合格者！！

10月7日(金)に実施された、実用英語技能検定の結果が発表され、2級(高校卒業程度)に萩沢麗華さんと片町彩乃さんの2名が、準2級(高校中級程度)に坂本憲信君、権間勇生君、鍛冶智菜美さんの3名がそれぞれ合格しました。なお、2級合格は星稜中学校では初の快挙です！



中 ドキドキ！
学校見学会

11月12日(土)、学校見学会が開催されました。本校についての説明や校舎内見学のほか、部活動体験やおもしろ科学実験教室を行い、約100名の小学生が星稜中学生になりました。



中 力を合わせて！
運動会

10月4日(火)、稲置学園総合運動場において第44回星稜中学校運動会を行いました。学年種目や男女別種目、綱引きやリレーなど大いに盛り上がりました。また、学年ごとのダンスでは、各学年趣向を凝らしながらそれぞれ学年の良さが光るダンスを披露しました。〇×クイズでは、多くの保護者の方々にも参加していただくなど、盛りだくさんの運動会でした。



中 満喫！修学旅行

10月19日(水)～21日(金)、2年生が関西方面へ修学旅行に行きました。1日目は京都班別自主プランを行い清水寺や伏見稲荷神社などを訪れ、歴史と伝統の香りを味わいました。2日目は東大寺や薬師寺を回ったあと、なんばグランド花月で吉本新喜劇を堪能しました。そして3日目はお楽しみみのユニバーサルスタジオジャパンでそれぞれ仲間と思い切り楽しみ思い出いっぱいのかげがえのない3日間を過ごしました。



中 宿泊体験学習！

10月20日(木)・21日(金)、1年生は穴水町の旧兜小学校で、3年生が能登島のWelandにおいて、それぞれ宿泊研修を行いました。1年生は、釣りやさつまいも掘り、お寺で座禅などを体験し、夜は体育館や教室での就寝に挑戦、盛りだくさんの2日間でした。3年生は、1日目の釣りと2日目のさつまいも掘りをメインに、能登島の大自然に触れてきました。幸い、両日とも天候に恵まれ、夜のパーベキューも多めに盛り上がり、生徒たちにとって中学生生活最高の思い出となりました。





☆星稜U-6FC VS 星稜泉野サッカークラブ 第2回理事長杯☆

11月12日(土)、星稜U-6FCと星稜泉野サッカークラブの交流試合が行われました。春に行われた星稜フェスティバルの時の交流試合からわずか半年程で両園共にとても上達し、稲置学園総合グラウンドの芝生で思いきり走ってボールを追いかける子ども達。応援にも熱が入りました。

今回は星稜U-6FCの5チームと星稜泉野サッカークラブの5チームの総合得点で勝敗が決まり、第2回理事長杯は星稜泉野サッカークラブが優勝し2連覇となりました。どの試合も大接戦で、ボールを追いかけられる子ども達人ひとりのまなざしは真剣そのもので、最後まであきらめずに走り続ける姿に感動しました。



☆北國銀行 presents Happyコンサート☆

11月18日(金)、プロの素晴らしい音楽に出会う喜びを感じてもらいたいと北國銀行様のご厚意でオーケストラアンサンブル金沢の皆様によるコンサートが金沢星稜大学記念館稲置講堂にて開かれました。星稜幼稚園 星稜泉野幼稚園から年中・年長児、保護者の方が参加し、本物の音色を間近で聴くことができました。バイオリン、ピアノ、コントラバスのそれぞれの音色の違いや、弓には馬の毛が使われているのを知りました。ソプラノ歌手の方の柔らかくてもきれいな歌声にうっとり顔の子ども達。知っている歌も出てきて、一緒に歌ったり掛け合いを楽しんだり、子ども達の心に残る貴重な体験となりました。



星稜U-6FC



星稜泉野サッカークラブ



☆表現遊びの会☆

12月3日(土)、星稜幼稚園の「表現遊びの会」が金沢星稜大学記念館稲置講堂にて開かれました。年長組は「ブレイメンのおんがくたい」年中組は「どうぞのいす」年少組は「てぶくろ」の劇遊びをしたり、みんなで歌を歌いました。また、課外活動「Fun in English」の園児が成果発表として英語の歌を鈴と一緒に披露したり、金沢星稜大学KBP会によるオペレッタ「こびととくつや」を見たり、声楽家でもある星稜幼稚園新平教諭と一緒にクリスマスソングメドレーを歌ったりしました。サンタも登場し、一足早いクリスマスプレゼントに子ども達も大喜びでした。



☆表現遊びの会☆

11月25日(金)、いしかわ子ども交流センターで表現あそびの会を行いました。大好きな絵本のストーリーでのごっこ遊びから劇あそびへと発展させ、クラスごとに必要な道具やお面、衣装等友だちや先生と相談しながら一緒に少しずつ作っていききました。大きな舞台でも、のびのびと役になりきって演じている子ども達でした。

中高 9月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

- 第44回西日本トランポリン競技選手権大会
 - ・高校生男子 第1位 宮野 冬馬
 - ・高校生女子 第2位 杉谷 櫻花
 - ・オープン女子 第1位 杉谷 櫻花
- JOCジュニアオリンピック
- 第32回日本ジュニア陸上競技選手権大会
 - ・女子200m 第5位 柳谷 明美
- 第21回北信越高等学校新人陸上競技大会
 - ・女子4×100mR 第3位 澤田 知里、池田 未優、柳澤 祐衣、新保 七佳
 - ・女子七種競技 第3位 高辻 純乃
- 全国高等学校選抜レスリング北信越大会
 - ・個人対抗戦50kg級 優勝 中村 晟悠 (第60回全国高等学校選抜大会出場決定)
 - ・個人対抗戦55kg級 第3位 中村 晟笙 (第60回全国高等学校選抜大会出場決定)
- 第35回北信越高等学校新人ソフトボール大会
 - 第3位
- 女子第29回北信越高等学校駅伝競走大会
 - ・第4位 1時間15分33秒
- 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権石川県大会
 - ・準優勝
- 第28回全国高等学校女子駅伝競走選手権大会石川県予選会
 - ・女子区間(第1区) 第1位 20分46秒 戸部 千晶
- 第135回北信越地区高等学校野球石川県大会
 - ・準優勝
- 第95回全国高等学校サッカー選手権大会石川県大会
 - ・準優勝
- 第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会石川県大会
 - ・準優勝
- 石川県高等学校新人体育大会
 - ◇水泳競技
 - ・競泳男子200m 個人メドレー 第3位 朝比奈 睦寛
 - ・競泳女子50m 自由形 第3位 篠井 奈美
 - ◇レスリング競技
 - ・50kg級 優勝 中村 晟悠
 - ・55kg級 優勝 中村 晟笙
 - ・60kg級 第3位 小林 正季
 - ◇ソフトボール競技
 - ・男子の部 優勝 (第35回全国高等学校ソフトボール選抜大会出場決定)
 - ◇サッカー競技
 - ・男子 優勝
 - ・女子 優勝
 - ◇弓道競技
 - ・個人女子の部 優勝 大茂 悠美 (第35回全国高等学校弓道選抜大会出場決定)
 - ・団体男子の部 第2位
 - ◇ボウリング競技
 - ・男子個人戦 第2位 石田 竜也
 - ◇剣道競技
 - ・男子個人 準優勝 北井 湧之輔
 - ・男子団体 優勝
 - ・女子団体 第3位
 - ◇体操競技
 - ・個人総合 第1位 川崎 晃
 - ◇バドミントン競技
 - ・男子学校対抗 第3位
 - ◇バレーボール競技
 - ・女子 第3位
 - ◇トランポリン競技
 - ・男子個人 第2位 新谷 亮介、第3位 伊藤 祐規、第3位 杉谷 櫻花
 - ・女子個人 第2位 小坂 瑠奈、第3位 小坂 瑠奈
 - ◇空手道競技
 - ・男子団体 形 第3位
 - ・女子団体 組手 第2位
 - ・女子団体 形 第3位
 - ・女子個人 形 第2位 小山 麗
 - ◇馬術競技
 - ・第1競技 馬場馬術競技A 第2位 小坂 瑠奈
 - ・第2競技 障害飛越競技A 第2位 小坂 瑠奈
 - 第43回石川県トランポリン競技選手権大会
 - ・第1位 杉谷 櫻花
 - 第58回石川県高等学校新人陸上競技大会
 - ・男子1500m 第3位 新矢 連士
 - ・男子走高跳 第2位 飛弾野 裕暉
 - ・男子八種競技 第2位 中筋 涼太
 - ・男子5000mW 第2位 西村 一哲
 - ・男子フィールドの部 第3位
 - ・男子トラックの部 第3位
 - ・男子総合の部 第2位

- 女子100mH 第2位 吉岡 美玲
- 女子走幅跳 第1位 宮口 愛子
- 女子走幅跳 第3位 吉岡 美玲
- 女子七種競技 第1位 高辻 純乃
- 女子棒高跳 第2位 内山 桃
- 女子三段跳 第1位 宮口 愛子
- 女子100m 第2位 柳澤 祐衣
- 女子400mH 第3位 池田 未優
- 女子200m 第3位 宮口 愛子
- 女子4×100mR 第2位 宮口 愛子、吉岡 美玲、美玲、知里、愛子、未優
- 女子4×400mR 第2位 澤田 知里、宮口 美玲、池田 未優
- 女子フィールドの部 第2位
- 女子トラックの部 第2位
- 女子総合の部 第2位
- 第19回石川県高等学校新人ゴルフ選手権大会
 - ・男子個人 第3位 浅香 昇吾
 - ・女子団体 第2位 伊藤 里夏、新出 美咲
- 第24回石川県高等学校野球一年生大会
 - 第3位
- 第25回全国高等学校文化連盟将棋新人大会石川県大会
 - ・優勝 河内 瑠美 (第25回全国高等学校文化連盟将棋新人大会出場決定)
 - ・準優勝 松岡 萌優里 (第25回全国高等学校文化連盟将棋新人大会出場決定)
- 第69回全日本合唱コンクール中部支部大会
 - ・銅賞
- 第36回石川県高校囲碁秋季大会
 - ・男子個人戦Aリーグ 第2位 山田 浩暉
 - ・個人戦Cリーグ 第3位 横浜 陸央
 - ・男子団体戦 第2位 山田 浩暉、横浜 陸央、吉岡 凜
- 平成28年度石川県高校放送コンテスト新人大会
 - ・朗読部門 入選 川野 優里亜
- 第39回石川県学生写真コンクール
 - ・準特選(北國写真連盟賞) 中野 匠、高橋 眞日留
 - ・佳作 中村 駿介、辻屋 明花
- 【星稜中学校】
- 2016インド・パシフィック選手権大会
 - ・15~16才個人競技女子 優勝 野村 菜月美
 - ・13~14才個人競技男子 第2位 井関 駿太
- 第44回西日本トランポリン競技選手権大会
 - ・中学生男子個人 第1位 井関 駿太
 - ・中学生女子個人 第4位 野村 菜月美
- 第8回全日本少年春季軟式野球大会北信越ブロック予選会
 - ・優勝 (全国大会出場決定)
- 平成28年度金沢市中学校秋季新人軟式野球競技大会
 - ・優勝
- 第17回石川県中学校軟式野球選手権大会
 - ・優勝
- 第47回金沢市中学校新人陸上競技大会
 - ・女子共通800m 第1位 荒木 瑞帆
 - ・女子共通1500m 第1位 荒木 瑞帆
 - ・女子共通100mH 第1位 又多 紅樹
 - ・女子1年100m 第1位 又多 紅樹
 - ・女子1年砲丸投 第2位 宮坂 怜暖
- 平成28年度金沢市中学校秋季新人競技大会
 - ◇剣道競技
 - ・女子個人の部 第3位 中村 愛
 - ・女子団体の部 リーグ3位 (加賀地区大会出場決定)
- 平成28年度石川県中学校新人サッカー大会
 - ・優勝
- 平成28年度加賀地区中学校新人陸上競技大会
 - ・女子共通100mH 第1位 又多 紅樹 大会タイ記録
 - ・女子共通1500m 第1位 荒木 瑞帆
- 金沢市中学校新人駅伝競走大会
 - ・男子個人の部 第1位 竹内 一馬
 - ・男子団体の部 優勝 市川 透也、清水 新志、坂本 琉杏、竹内 一馬
- 女子個人の部 第1位 荒木 瑞帆
- 第4回石川県中学校ゴルフ選手権大会
 - ・男子の部 優勝 灰谷 幸家
 - ・女子の部 第4位 川端 涼香
- 第39回石川県歌人協会短歌大会
 - ・中学生の部 佳作(入賞) 宮崎 健樹
- 短歌「さらさらと 流れる川を見届ける 一つの小石」
- 第44回千代女少年少女全国俳句大会
 - ・入選 「向日葵の背中追いかける」 中坪 優太
 - ・入選 「最後の夏勝利願うもあと一步」 宮村 愛仁
 - ・入選 「昨日より静かになったセミの声」 竹内 晃平
 - ・入選 「次の夏後輩たちに夢託す」 藤村 優和

さんしんで活躍する
 「星稜」の卒業生

金沢信用金庫 安原支店
 支店長
 西田 暢
 (金沢経済大学(現・金沢星稜大学)第12期卒)



さんしん

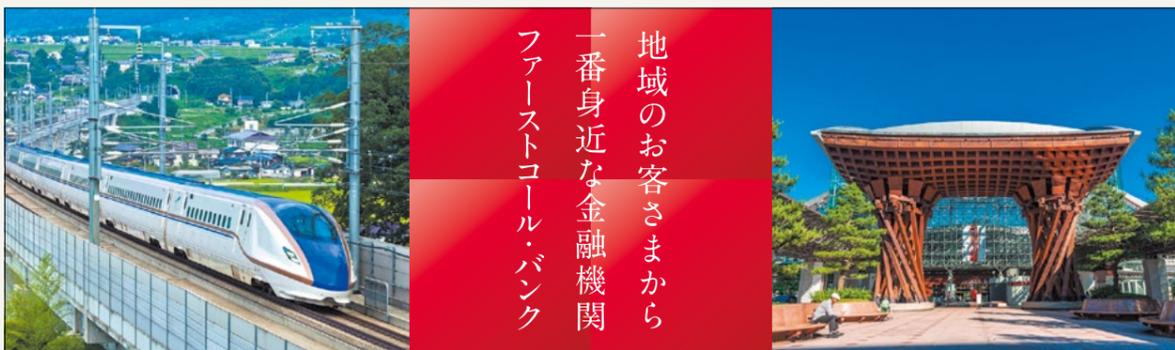
常にチャレンジ精神を持ち続けて。
 同窓生の支えで、今の私があります。

私は、昭和57年に金沢経済大学(現金沢星稜大学)を卒業し、同年金沢信用金庫に入庫、34年が経ちました。
 入庫後、20代の頃は、支店の渉外担当として、事業所、一般家庭へ訪問し、預金やローンのセールスを中心とした営業活動をしてきました。当時としては、かなりハードルの高い営業目標でしたが、大学同窓生つながりでお客様の紹介を度々受け、目標を達成することができ、本当に心強かったです。

30代から40代の時には、県外にある大手金融機関への研修派遣、信用金庫同士の合併準備のため、相手信用金庫の職員として勤務するなど、貴重な経験もさせてもらいました。
 しかし、その間いつも順調なわけではなく、判断を誤り、これまで先輩たちが築いたお客様との信頼関係が崩れ、取引解消の危機に至るなど、何度も困難な場面はありました。仕事を辞めようと思ったことは一度や二度ではありません。その時々で励まされ、ポジティブに変えてくれたのは、大学同窓生達でした。今日まで、あきらめずに続けられ、本当に良かったと思っています。

今の金沢信用金庫渉外担当の活動は、私が20代の頃とは大きく変わりました。法人・個人事業者様のさまざまな課題に対して、経営者と同じ目線で一緒に考え解決することを第一の活動にしています。お客様と地域社会と信用金庫が共に発展することを目指して、チャレンジ精神を持ち、安易にあきらめることなく、活動を続けていこうと自分に言い聞かせながら、若い渉外担当者と一緒に日々活動をしています。

最後に学生の皆様へ。今の時代、ここにも安泰はありません。今しかできないことを後悔せずにやってください。そして、チャレンジ精神を持って社会人になってください。職場の先輩達は、チャレンジ意欲の高い新人を待ち望んでいます。辛い時もありますが、稲置学園出身者がどこかであなただを支援してくれるはず。皆様の今後の活躍を期待しています。



地域のお客さまから
 一番身近な金融機関
 ファーストコール・バンク

〒920-8710 金沢市南町1-1 TEL:076-262-2111(代表)

本ページは、金沢信用金庫様と本学園との包括的連携協定に係る協定書に基づき、作成しております。

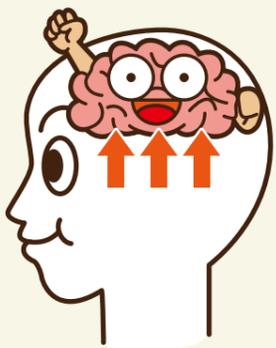
『親業』支援コラム

オトナのカタミ

脳科学から見た
 子育て・教育



岡本泰弘
 (金沢星稜大学
 教養教育部准教授)



人工知能に勝る人間の脳

2016年3月、グーグルの開発した囲碁の人工知能(AI)が世界最強の棋士に圧勝し、世界を騒がせました。囲碁は人類が発明した最も複雑なゲームといわれ、人工知能が人間を上回るには、まだ10年かかるとされていたからです。人間は人工知能にこのまま屈服していくのでしょうか。

脳科学研究者の間では、人間の脳が人工知能に勝る動きとしてコミュニケーションや発想(アイデア)、直観(センス)、インベーションなどを挙げられています。私たち人間は、このような脳の働きで人工知能に対抗していかねばならないのです。それでは、これから、どのようにして子どもの子育てや教育を行っていくべきなのでしょう。

1990年以降、欧米で生まれて、日本にも導入された「叱らずに褒めて育てる子育て」が一時期流行になりました。本当に、「斉、叱らずに子どもを育てることがよいのでしょうか?」答えは脳科学的にはNO(脳)です。

褒められたり叱られたりして育つ
 前頭連合野

ヒトを「人間らしく」している脳の大切な部分に前頭連合野というものがあります。前頭連合野は、「コミュニケーション」や発想等に関する情動のコントロールをはじめ、論理的な思考や将来の予測計画の立案など、理性に従って様々な価値判断や意思決定をし、指令を出す脳の司令塔のようなところ。場所としては、ちょうど、私たちのオトコの裏側に位置しています。

前頭連合野は様々な経験を積み重ねながら成長していきます。子どもは、よいことをして褒められたり、悪いことをして叱られたりして、前頭連合野に刺激を与えながら、心豊かに育ち、バランスのとれた思考力や判断力を身につけていくのです。しかし、昨今の親や教師は子どもをあまり叱らなくなりました。そのため子どもは我慢したり、自分の感情を抑えたりすることが少なくなり、前頭連合野の発達を遅らせているのです。

よいことも悪いことも、すぐに褒めたり叱ったりすることが大切です。褒めるときは子どもの目線になり、しっかりと目を見ます。低学年の子どもの場合はスキンシップをとりながら褒めることも効果的です。叱るときも褒めるときと同様に子どもと同じ目線で愛情を持って叱ることです。そして、叱ったことが改善されたときはしっかりと褒めることも忘れてはいけません。上手に褒めたり叱ったりして、物事の善悪の価値観や人としての社会のルールを教えながら、様々な体験をさせ、前頭連合野を育てていくことが大切なのです。

「褒められたり叱られたり」の
 脳科学的な違い

「褒められたり叱られたり」について、脳科学的に説明します。まず、「褒める」ですが、「褒められる」はドーパミン系が動き、神経回路の変化がうまく

く進み、学習の効率がよくなります。また、ドーパミンには「繰り返し効果」があり、目標に向かって行動した結果、達成感や報酬が得られるとドーパミンが分泌されます。するとやる気が出て、その目標に向かっていくようになるのです。ドーパミン系は幼少期に最もよく活動しており、「褒める」ことは望ましい行動や能力を発達させる上で重要です。特に、少しでも背伸びをしなければ達成できない目標を達成したときに褒めるのが効果的です。

一方「叱られる」ことは、ネガティブな情動体験であり、その際、ノルアドレナリン系が活動します。ノルアドレナリン系は即時効果を持ち、敵に襲われたとき、恐怖感というネガティブな情動体験で強く活動し、敵の姿形などに関する学習は瞬時に成立します。これも幼少期によく活動します。しかし、あまりに強いネガティブな情動体験はPTSD(心的外傷後ストレス障害)を生む場合があり、長期にわたれば子どもの無気力にもつながります。叱るときはその行為だけを叱り、些細なことでも叱らないことが大切です。毎日起こるような細かい失敗まで叱っていると、子どもはやる気を失ってしまいます。

褒めるとききのポイント

「褒める」ことによって、ドーパミンというやる気や幸福感をもたらす脳内ホルモンが分泌されるのですが、その褒め方にも次のようなポイントがあります。①その場で褒める②具

体的に褒める③事実、感心したことを褒める④結果より努力したことを褒める⑤タイムリに褒める⑥少しの変化でも見落とさず褒めるなどです。

また、褒めるときに、ついお小遣いや欲しい物を買ってあげたりしがちですが、それは逆効果なのです。子どもが「達成したい」とか「役に立って嬉しい」といった心の中の満足感を得る内発的動機づけによる行為に対し、金銭や物などの報酬を与える外発的動機づけを行うことでやる気はなくなってしまうからです。これを「アンダーミンング効果」といいます。金銭をもらえらるといふ外発的報酬がないとその行為をしたくなくなり、無意識のうちに行う行為に対しての価値が置き換わっていくからです。このことは、脳科学的にも解明されています。

教育や子育てに、脳を育てる視点を持つ

大人も子どもも全ての人が脳を持っていません。ただ、残念なことに、私たちの多くは脳をどのように使えば、脳を効果的に高めていくことができるのかよく分かっていません。様々な機能が付いた便利な携帯電話やコンピュータなども使い方を知らなければ、宝の持ち腐れです。脳についても同様で、使い方を知らない努力の割には十分な効果が得られないのです。これからは、私たち大人が子どもたちの子育てや教育に、脳を育てる視点を取り入れ、子どもたちの脳の中にある無限の可能性を導きだすことが求められているといえます。

金沢星稜大学 村井吉雄特任准教授が財務大臣より表彰

10月25日(火)、東京都港区三田共用会議所にて、平成28年度納税表彰式が行われ、本学経済学部経営学科 村井吉雄 特任准教授が財務大臣より表彰されました。村井先生は教師を目指す大学生に租税教育の講義を行うほか、租税教育に関する講演会等で積極的に講師を務めるなど、租税教育の推進に顕著な功績を挙げられました。また、4年にわたり「国税モニター」を務めておられます。



Seiry Street企画 LIGHT_UP_DREAM_2016

Seiry Street企画では、冬のイルミネーション企画として「LIGHT_UP_DREAM_2016」を実施しました。

輪島千枚田の「あぜのきらめき」等にも採用されている「ペットボトル」を発光装置として採用し、大学施設外観へと設置。

11月5日(土)、流星祭当日にはそれを組み立てる体験教室を実施し、たくさんの方々の夢や目標を記したメッセージを、ひとつずつ光の中に入れていただきました。

今冬のイルミネーション実施期間は平成29年2月15日までを予定しています。



星 稜 INFORMATION

稲置学園星稜基金 スポーツ・文化等課外活動支援の給付者 平成28年4月～12月までの給付者

所属	個人・団体	申請区分	団体名・氏名	所属	個人・団体	申請区分	団体名・氏名	所属	個人・団体	申請区分	団体名・氏名
中学	団体	スポーツ	野球部	高校	個人	スポーツ	杉谷 櫻花	大学	個人	スポーツ	武部 真央
中学	団体	スポーツ	ゴルフ部(女子)	高校	個人	スポーツ	谷口 空	大学	個人	スポーツ	松井 俊憲
高校	団体	スポーツ	サッカー部	高校	個人	スポーツ	大茂 悠美	大学	個人	スポーツ	吉田 里穂
高校	団体	スポーツ	女子陸上競技部	高校	個人	文化	山田 浩暉	大学	個人	スポーツ	大澤 啓太
高校	団体	スポーツ	男子弓道部	高校	個人	文化	座主 悠香	大学	個人	スポーツ	堺 亮介
高校	団体	スポーツ	男子トランポリン部	高校	個人	文化	松岡 萌優里	大学	個人	スポーツ	安藤 諒
高校	団体	スポーツ	野球部	高校	個人	文化	河内 瑠美	大学	個人	スポーツ	松本 匠生
高校	団体	文化	天文部	高校	個人	文化	河西 まどか	大学	個人	スポーツ	金井 香奈
高校	団体	文化	男子囲碁部	高校	個人	文化	中島 未宙	大学	個人	スポーツ	大江田 智代
高校	団体	文化	女子囲碁部	大学	団体	スポーツ	トランポリン部	大学	個人	スポーツ	紺谷 優希
高校	個人	スポーツ	小山 麗	大学	団体	スポーツ	空手道部(女子)	大学	個人	スポーツ	新井 真由佳
高校	個人	スポーツ	貞 亮真	大学	団体	スポーツ	空手道部(男子)	大学	個人	スポーツ	平田 奈菜
高校	個人	スポーツ	高山 真平	大学	団体	スポーツ	サッカー部	大学	個人	スポーツ	堀 綾香
高校	個人	スポーツ	吉岡 美玲	大学	団体	スポーツ	剣道部(女子)	大学	個人	スポーツ	中川 愛菜
高校	個人	スポーツ	柳谷 朋美	大学	個人	スポーツ	中野 蘭菜	大学	個人	スポーツ	小村 豪志
高校	個人	スポーツ	戸部 千晶	大学	個人	スポーツ	森光 佑矢	大学	個人	スポーツ	平野 凡子
高校	個人	スポーツ	吉藤 直希	大学	個人	スポーツ	沖田 耐芽	大学	個人	スポーツ	荒木 美穂
高校	個人	スポーツ	榊 航佑	大学	個人	スポーツ	大田 和宏	大学・高校	団体	スポーツ	星稜クラブ
高校	個人	スポーツ	川崎 晃	大学	個人	スポーツ	清水 奨太				

星稜サ・エ・ラに関するアンケートへのご協力をお願い

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読頂き、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「Webアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、抽選で100名様にQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。右記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で100名様に
QUOカードをプレゼント!

総合研究所・地域連携センター だより

〔市民土曜講座〕

総合研究所
流星祭の期間中
11月5日(土)・6日(日)
2日間にわたり
市民土曜講座を開講しました。

●英語の学び方を変える。身体と思考と
担当：川村 義治 教授(人文学部)
●17-18世紀の東西文化交流
担当：枝村 祥平 准教授(教養教育部)

川村教授の講座では、国内において英語を習得する効果的な自学学習方法について紹介。参加者がペアになり互いに英語を話しながら、聴覚、視覚、運動感覚といった身体感覚の活用の方と思考をめぐらすことの大切さを学ぶことができた時間でした。
枝村准教授の講座では、その時代のヨーロッパの学者・知識人たちがどのように中国と関わったか、日本と西洋の出会い、日本と中国の共通点、明・清と宣教師たち、ヨーロッパからの視線からわかりやすく解説され、参加者との質疑応答も盛んに行われました。



地域連携センター

金沢マラソン 学生がボランティアで活躍!

10月23日(日)に開催された「金沢マラソン2016」において、今年度も本学から学生ボランティア約300名が、競技審判、ステーション応援、救護、障がいランナー支援、給水、チップ回収、手荷物返却など、さまざまな役割を担当しました。

人間科学部スポーツ学科4年次 毛利 賢太(手荷物返却係)

今回この大会にボランティアとして参加した理由は、これまで多くの活動に参加し、その中で選手の方や同じボランティアの方との交流が自分の人生にとってプラスになっていると実感しているからです。そして今回この活動に参加して、外国人ランナーの方やボランティアの方との交流から、改めてコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。
私たち大学生がもっと多くのボランティアに参加し、地域の方と交流を深めていくことで、その地域を活性化させることが大切だと思います。

人間科学部こども学科2年次 三ツ江 悠(給水係)

金沢マラソンのボランティアに参加したのは、ゼミ活動の1つにあげられていたからです。実際に活動して感じたことは、「純粹に楽しかった」です。給水所のボランティアということで、ランナーに声援を送ることができたのが良かったです。
また、ランナーが気持ちよく参加できるように多くのボランティアの人たちが協力して活動していることを身近で見ることができました。イベントに限らず何か行う時は、陰で支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れないことが大切だと感じました。

経済学部経済学科1年次 小室 仁美(ランナーサービス係)

私は、学生のうちにしか出来ないような経験を色々して、自分を成長させたかったので参加しました。ランナーの人たちは疲れているはずなのに、私が「お疲れ様です」と声をかけると「そっもお疲れ様」と優しく声をかけてくれました。人の温かさを感じることができ、人はこんなに優しいんだと思いました。
今までにバイトなどをしたことがなかったので、人と関わるような経験ができて良かったです。少しは成長できたと思います。
また、金沢の大々的なイベントに携わることができ、微力ながらも役立てたことがとても嬉しいです。これからも石川県や人の役に立つことをしていきたいと思います。

